

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M343A105	スペイン語 I ( Spanish I )	融合人材育成科目 国際力強化科目群

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
選択	1	1	前期	木1	佐藤 孝裕 内線：0977 - 86 - 6641 E-mail：tsato@mc.beppu-u.ac.jp

#### 【授業の概要・到達目標】

日本人には馴染みがないと思われがちなスペイン語だが、16世紀以降の南蛮文化の普及と共に日本語の語彙の中に入り込み、日本語だと誤解している言葉もある。国際的にはスペインとラテンアメリカの20カ国で公用語となっており、また国際連合の公用語でもある。母語として使っている人口の点では英語をも上回り、正に国際的な言語と言える。スペイン語で簡単な会話と、文章を読み書きできるようにし、異文化理解を深めることを目指す。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. スペイン語の正確な発音ができる。		○				
2. 挨拶や旅行の際のやり取りなど、簡単な日常会話ができる。		○				
3. 平易な文章を読んだり、書いたりできる。	○					
4. スペイン語圏の文化について紹介できる。					○	

#### 【授業の内容】

1	スペイン語の発音。	9	時数を言い、スケジュールについて話す。
2	挨拶や感謝の言葉を伝える。	10	家族について話す。
3	名前、出身地や職業について尋ねたり答えたりする。	11	人の性格や容姿について話す。
4	自分自身や人を紹介する。	12	有名な場所について話す。
5	大学で住んでいる街について話す。	13	場所ややりたいことについての情報をやり取りする。
6	都市の位置について尋ねたり答えたりする。	14	旅の計画や簡単な行程について話す。
7	勉強していることについて話す。	15	まとめと前期期末試験対策
8	日常や余暇の過ごし方について理解し、話す。		

#### 【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認	○	小テスト	【その他の工夫】 動画の活用
B：意見の表現・交換	○	ロール・プレイ	
C：応用志向		ディスカッション	
D：知識の活用・創造			

#### 【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	テキストに予め目を通し、何を学ぶのか確認する (15h)。
事後学修	その日学習した単語や文章を何度も繰り返し音読して覚え、自然に話せるようにする (15h)。

#### 【教科書】

『i Muy Bien ! curso de español Segunda Edición (いゝね！スペイン語1 第2版)』朝日出版社 (2,860円)、2024年

#### 【参考書】

『ポケットプログレッシブ西和・和西辞典』小学館 (3,080円)、『スペイン語ミニ辞典』白水社 (3,080円)

#### 【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4
小テスト	20%		○	○	
ディスカッション	10%	○	○		○
学期末試験	70%		○	○	
上記評価方法を総合し、60点以上を単位取得の条件とする。					

【注意事項】私語、内職、スマホ使用等は厳禁します。守れなかった者は、欠席扱いにします。

#### 【備考】

教員の実務経験の有無		
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無		
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態	面接授業	